

議 事 録

会 議 名	令和5年第4回津島警察署協議会（定例会）																																
日 時 ・ 場 所	令和5年11月9日（木） 午後2時から午後3時30分までの間 ----- 津島警察署 講堂																																
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">小田 純子</td> <td style="width: 33%;">委員</td> <td style="width: 33%;">堀江 泰史</td> <td style="width: 33%;">委員</td> </tr> <tr> <td>久保 洋子</td> <td>委員</td> <td>有本 誠二</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>渡邊 みづえ</td> <td>委員</td> <td>米山 由美</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>山田 泰司</td> <td>委員</td> <td>恒川 真理子</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>滝川 林弥</td> <td>委員</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名（定数12名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">貝吹 署長</td> <td style="width: 25%;">渡邊 副署長</td> <td style="width: 25%;">久野 警務課長</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>岩田 会計課長</td> <td>鈴木 生活安全課長</td> <td>伊藤 地域課長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>近藤 刑事課長</td> <td>山田 交通課長</td> <td>佐野 警備課長</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者 なし</p>	小田 純子	委員	堀江 泰史	委員	久保 洋子	委員	有本 誠二	委員	渡邊 みづえ	委員	米山 由美	委員	山田 泰司	委員	恒川 真理子	委員	滝川 林弥	委員			貝吹 署長	渡邊 副署長	久野 警務課長		岩田 会計課長	鈴木 生活安全課長	伊藤 地域課長		近藤 刑事課長	山田 交通課長	佐野 警備課長	
小田 純子	委員	堀江 泰史	委員																														
久保 洋子	委員	有本 誠二	委員																														
渡邊 みづえ	委員	米山 由美	委員																														
山田 泰司	委員	恒川 真理子	委員																														
滝川 林弥	委員																																
貝吹 署長	渡邊 副署長	久野 警務課長																															
岩田 会計課長	鈴木 生活安全課長	伊藤 地域課長																															
近藤 刑事課長	山田 交通課長	佐野 警備課長																															
諮 問 事 項 等	110番通報の正しい利用の周知方法																																
答 申 等 の 概 要	<p>1 行事、イベント等を通じて「110番通報」と「#9110」の使い分けを周知徹底</p> <p>2 企業と連携、市町の広報誌等による広報の拡充</p>																																
そ の 他	次回開催予定 令和6年3月頃																																

会議の経過及び発言の要旨	
1	署長挨拶
2	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
3	速度取締指針（交通課長説明）
4	前回の答申に対する施策の推進状況
	(1) 諮問事項
	津島警察署管内における災害対策
	(2) 答申
	ア 災害対処能力の向上のための訓練の実施
	イ 自助、共助の必要性を意識付ける広報の実施
	(3) 施策の推進状況
	ア 災害対処能力の向上のための訓練の実施
	(ア) 署員訓練の実施
	(イ) 愛知県警察災害警備訓練
	(ロ) 西尾張5警察署合同災害警備訓練
	(エ) 海部東部消防組合消防本部との合同災害警備訓練
	イ 自助、共助の必要性を意識付ける広報の実施
	(ア) 会議・学区訓練での防災講話、広報
	(イ) 採用説明会、中学生高校生の職場体験、小学生の職場見学での防災 講話、広報
	(ロ) 各市町のイベント等での防災チラシ配布
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(エ) 地域自主防災訓練での防災講話	
5 諮問	
(1) 諮問事項	
110番通報の正しい利用の周知方法	
(2) 諮問事項の設定理由	
110番通報のうち全体の4分の1が相談等の緊急性のない通報であり、	
事件、事故等の対応に影響を及ぼす状況となっている。110番通報の適	
正利用を周知する方法について諮問する。	
6 協議	
委員	・ 深夜に徘徊老人の対応をしたことがある。その時は110番通報と警察署への電話で迷ったことがある。どのようなことなら110番通報で、#9110はどんな時に使うのかよくわからない。
委員	・ 緊急性がないと#9110と聞いたが、知らなかった。どんな周知方法をしているのか。
警察	・ チラシ、ホームページ等で周知している。
委員	・ 携帯電話で110番通報される件数が多いのか。
警察	・ 固定電話より携帯電話で通報される件数が多い。
委員	・ 携帯電話ショップと協力して、待ち時間に#9110を周知できないか。チラシを置いてもらうだけでなく、その説明も協力依頼してはどうか。防犯グッズ等の物を配るキャンペーンを実施してはどうか。
委員	・ 小さいころから事件は110番通報、火事は119番通報と言わ
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
委員	・ #9110と110番通報の使い分けの周知徹底が必要だ。#9110を広報する時は特にその点を重視してほしい。
委員	・ 小学生や中学生に対する防犯教室や交通教室等で警察官が講話している。そういう時に#9110について説明をすれば覚えていくのではないか。
7 答申	
(1)	行事、イベント等を通じて「110番通報」と「#9110」の使い分けを周知徹底
(2)	企業と連携、市町の広報誌等による広報の拡充
8 その他	
次回の開催予定は、令和6年3月とする。	
記録者	警務係長